

有帆川洪水ハザードマップ (想定最大規模)

凡例 (地図の読み方)

表記	名称	説明
	指定緊急避難場所	避難行動
	消防	● 浸水しない場所へ避難
	警察	● 氾濫がすでに始まっている場合などは近くの安全な場所へ避難
	水位観測所	● 原則浸水しない場所へ避難
	雨量観測所	● 周囲が危険な場合は、屋内の安全な場所待機
	排水機場	
	鉄道	
	主要道路	
	市域界	
	水面	

■ 浸水想定区域図
 浸水の深さと状況
 10m～
 5.0m～10m
 2階が水没
 3.0～5.0m
 2階床下～天井
 0.5～3.0m
 1階床下～2階床下
 ～0.5m
 1階床下まで

■ 家屋倒壊等氾濫想定区域
 洪水時に家屋の倒壊や流失をもたらすような激しい氾濫流や河岸侵食のおそれがある地域です。

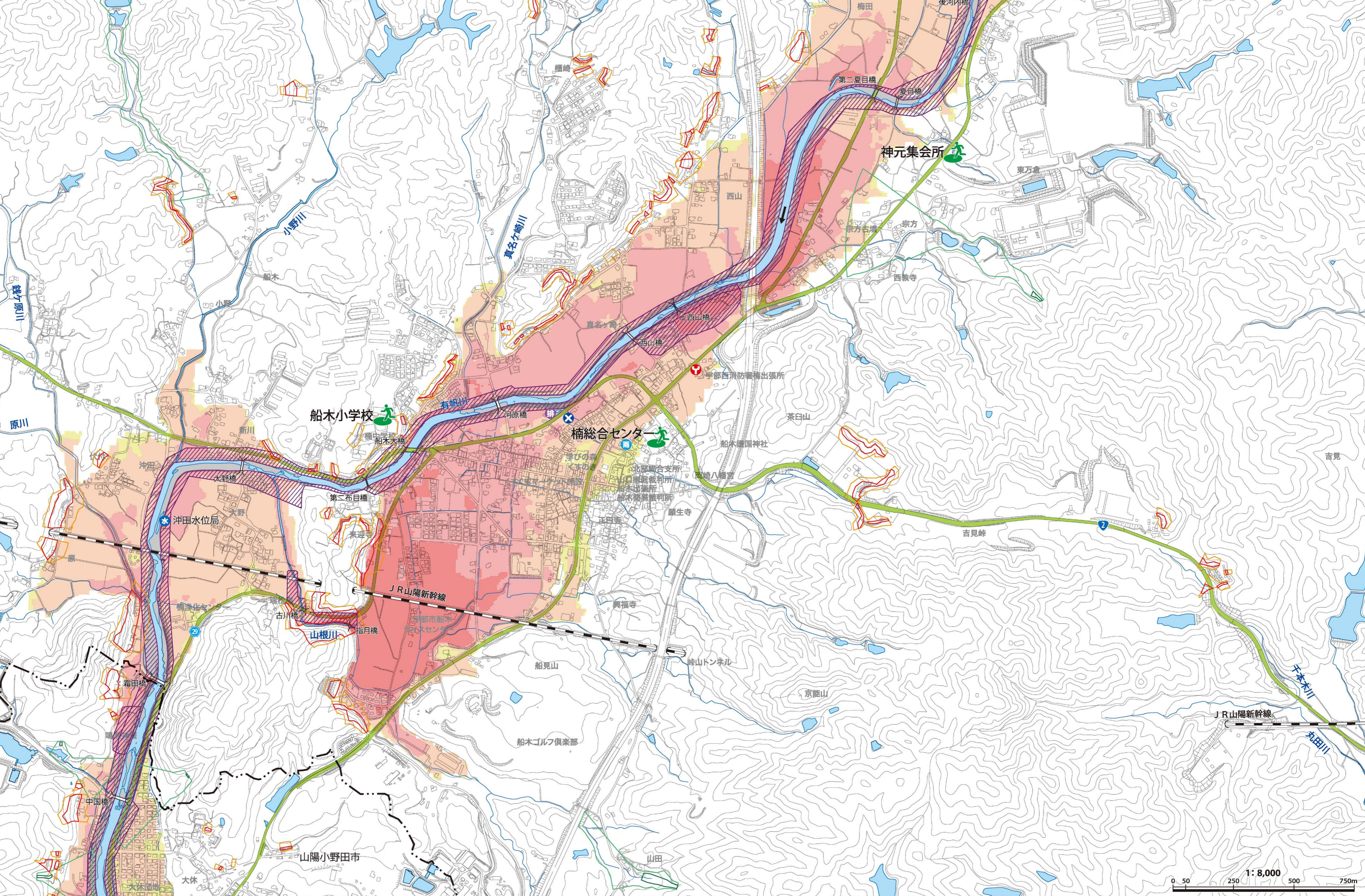
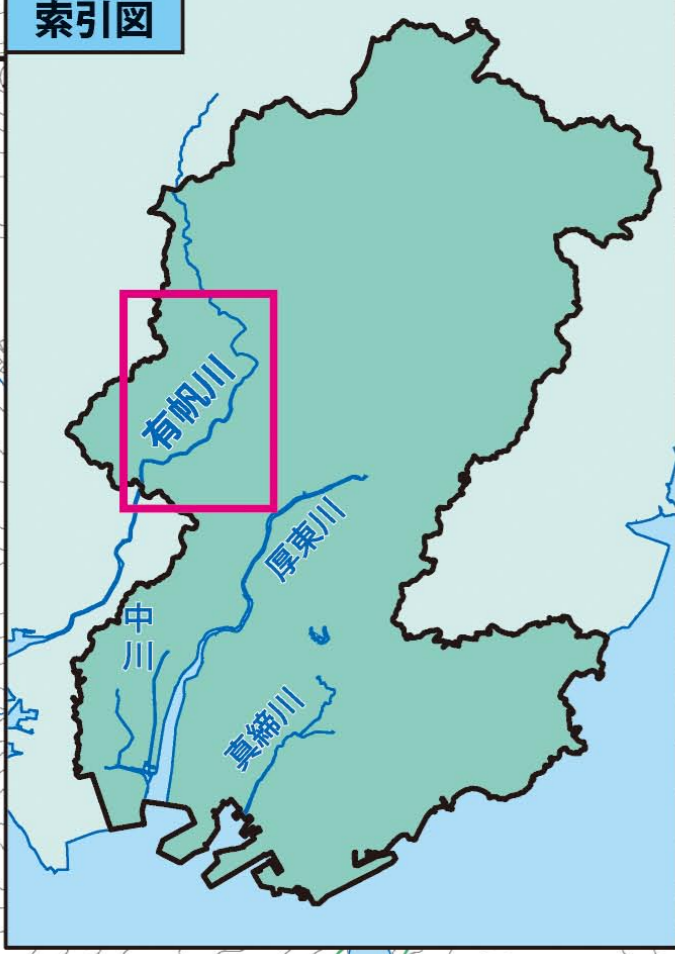
■ 土砂災害警戒区域・特別警戒区域
 急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)
 特別警戒区域(レッドゾーン)
 警戒区域(イエローゾーン)
 土石流
 特別警戒区域(レッドゾーン)
 警戒区域(イエローゾーン)

想定最大規模の大雨(24時間総雨量498mm)による浸水想定区域
 この浸水想定区域図は、有帆川流域で想定される最大規模の降雨(24時間の総雨量が498mm)に伴う洪水で、有帆川が氾濫した場合を想定しています。
 ※このシミュレーションの実施にあたっては、支流の決壊による氾濫や前提となる降雨を超える規模の氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。このため、洪水浸水想定区域に指定されていない区域でも浸水が発生することがあります。

指定緊急避難場所

名称	位置
船木小学校	B4
楠総合センター	B4
万倉小学校	D2
楠若者センター	D2
神元集会所	C4

※指定緊急避難場所のうち、洪水時に使用可能な箇所を掲載しています。



※この浸水想定区域図のカラーバリエーションについては、「洪水ハザードマップ作成の手引き」(国土交通省)に準拠しています。 ※この地図の作成にあたっては、宇部市の承認を得て、平成28年作成の都市計画図1/10,000の地図情報を使用しています。転載、二次利用及び業務目的に使用することは固くお断りします。(不詳複製) 「令和3年4月 宇部市」